

JILPT アーカイブ No.186.3

「2021-2022 年度（パネル）最低賃金の引上げと企業行動に関する調査」
（調査シリーズ No.246）の Read me

本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

1. 2021 年度調査の変数名に A、2022 年度調査の変数名には B を付しています。また、パネル分析用のウェイト値は、（パネルの起点となる）2021 年度調査の間 1～3 の回答を基に作成し、本データセットの冒頭に収納しています（そのため、2022 年度調査の間 1～3 は含まれていません）。
2. 2022 年度調査の間 18～20 は、2022 年度調査で初めて回答した企業に対する 2021 年度調査の遡及設問になるため、（2021-2022 年度の両調査に回答した企業のみで構成する）本データセットには含まれていません。
3. 非該当は『-8』、無回答は『99』で統一されています。
4. 秘匿化のため、自由記述回答の内容は含まれていません。また、以下の表に示す変数はカテゴリ化されています。

調査項目	変数名	カテゴリ数	各カテゴリの内容(ラベル)
問 3 (2021,2022) 従業員数	A_q3_re B_q3_re	7	0 人、1～9 人、10～29 人、 30～99 人、100～299 人、 300 人以上、無回答
問 5 (2021,2022) 非正社員の割合	A_q5_1_re B_q5_re	7	非正社員はいない、20%未満、 20%以上～40%未満、40%以上～ 60%未満、60%以上～100%未満、 全員が非正社員、無回答
問 7 (2021) 正社員の最も低い賃金の水準 問 9 (2021) パート・アルバイトの 最も低い賃金の水準	A_q7_ca A_q9_ca	19	699 円以下、700～749 円、 750～799 円、800～849 円、 850～899 円、900～949 円、 950～999 円、1000～1049 円、 1050～1099 円、1100～1149 円、 1150～1199 円、1200～1249 円、 1250～1299 円、1300～399 円、 1400～1499 円、1500～1999 円、 2000 円以上、非該当、無回答

<p>問 7 (2022) 自社が立地する県の 地域別最低賃金額</p> <p>問 9 (2022) 正社員の最も低い賃金の水準</p> <p>問 9 (2022) パート・アルバイトの 最も低い賃金の水準</p>	<p>B_q7_ca</p> <p>B_q9_1_ca</p> <p>B_q9_2_ca</p>	<p>28</p>	<p>799 円以下、800～849 円、 850～899 円、900～949 円、 950～999 円、1000～1049 円、 1050～1099 円、1100～1149 円、 1150～1199 円、1200～1249 円、 1250～1299 円、1300～1349 円、 1350～1399 円、1400～1449 円、 1450～1499 円、1500～1549 円、 1550～1599 円、1600～1649 円、 1650～1699 円、1700～1749 円、 1750～1799 円、1800～1849 円、 1850～1899 円、1900～1949 円、 1950～1999 円、2000 円以上、 非該当、無回答</p>
<p>問 11 (2021) 問 8 (2022) 1.1 倍の従業員数の割合</p>	<p>A_q11_re</p> <p>B_q8_re</p>	<p>7</p>	<p>該当する従業員はいない、 20%未満、20%以上～40%未満、 40%以上～60%未満、60%以上～ 100%未満、全員が該当する、 無回答</p>